

明和町に来るウミガメ

日本の海で生息しているウミガメは5種類いるとされています。その中で日本の浜辺で卵を産むのは3種類おり、中でも明和町をはじめ日本の広い範囲の海岸で卵を産みに来るのがアカウミガメです。日本は世界でも有数の産卵地として知られています。

アカウミガメは5月から8月頃の夜に砂浜へ上がり、穴を掘ってその中に120個ほどの卵を産みます。ウミガメの産卵場所として適しているのは日中には太陽で十分に照らされ、夜は人工の光が少なく静かな柔らかな砂浜となります。

近年では海浜部の開発や人工の光などが多くなったことから産卵しに来るアカウミガメの数が減っています。明和町の海で卵を産むアカウミガメを守るために海をきれいにし、より良い環境にすることが大切です。



アカウミガメの卵



アカウミガメの足跡



出典：国土数値情報

キーワード：アカウミガメ